



仲之

新宿区立牛込仲之小学校

遊んで、歌って

副校長

校庭改修の工事が順調に進んでいます。白いラインや防護ネットもすっかり取り払われ、コンクリートの黒い地肌が見えています。来年の3月初めには、弾力の増した校庭に鮮やかなラインが引かれます。生まれ変わった校庭で、子供たちが歓声を上げて遊ぶ姿が目に見えます。

それまでの遊び場、運動の場は、教室、体育館、4階多目的室、屋上です。朝、中休み、昼休みと、学年ごとに順番に使っています。場所によって遊び方に工夫が必要です。「どんな遊びならできるだろう？」と先生方も知恵をしまり、各学年級でも話し合いました。

折り紙やあやとり、コマ回し、カードゲーム、おしゃべりは、今までもやってきたことです。5年生の担任は、相撲を取ろうとマットを4階に上げ、「天大中小」（ボールを使ったゲーム）ができる場をつくりました。学校でボッチャとモルックも4セット購入しました。屋上にはテープを張り、「どんじゃんけん」や「ケンパ」ができるようにしました。線一本あれば、子供たちはその上を歩き出します。思い切り走り回ることはいけませんが、狭い場所だからこそできる遊びは、子供たちの仲をいっそう深めるのではないかと思います。

工事の音に混じって聞こえてくるのが、今月行われる音楽会に向けて練習する、子供たちの歌声や楽器の音です。その音色が少しずつ上手になるのを聞くと私は、「学校にいるなあ、素敵だなあ」という気持ちになります。

音楽は心をつなげます。指揮棒の先に気持ちを集中させ、曲の想いを届けようと、学年に応じた技術や表現力を磨いていきます。友達同士で、補い合い、励まし合い、労わり合いながら、皆で創り上げる心地よさを実感してもらいたいです。

出来不出来だけではなく、心の成長をぜひ、聞き取っていただきたいと思います。ご来場をお待ちしています。

デフリンピック、観てきました！

4年担任

今年初めて、東京でデフリンピックが開催されました。4年生は学校を代表して、バスケットボール（カナダ対ギリシャ）を観戦しました。その感想の抜粋です。

- ・バスケは声をかけ合ってパスをするのに、耳が聞こえなかったらできません。でも上手にパスをしていて、不思議だと思いました。
- ・手振りで合図をしたり、手話で試合を進めたりしていました。
- ・ギリシャのチームが、人差し指と小指の形でハンドサインをしていました。
- ・手話ってだれが考えたんだろうと思いました。
- ・国別の手話や国際手話があることを知りました。
- ・試合開始、終了の時や反則があった時などに、ゴール下の所が光っていました。
- ・ハンドサインで観客と心が一つになった気がしました。

音楽会について

音楽専科

12月11日（木）、13日（土）に「幼小合同音楽会」が行われます。9月中旬から練習が始まり、歌唱や様々な楽器で自分の力が発揮できるよう、一生懸命取り組む姿が見られ、休み時間も豊かな音が学校中に響き渡っています。練習のなかで互いに励まし合ったり、優しく教えたり、すすんで楽器運びを手伝ったりするなど、仲間への思いやりもたくさん見られています。子供たちは今、音をそろえる難しさに悩みながらも、学年の仲間と音や力を合わせる喜びを日々感じているようです。

「音楽会」はみんなで一つの音楽を創り上げる過程を通して「最後までやり抜く力」「友達を思いやり、認め合う力」「音楽のよさや楽しさを感じることもできる豊かな心」を育む大切な機会です。

舞台に立つ子供たちの姿には、日々の努力と成長が表現されています。当日は、ぜひ温かい拍手で子供たちを包み込んでください。よろしくお願いします。

クラブ活動について

特活担当

クラブ活動は、同じ興味や関心、挑戦してみたいことをもつ児童が集まり活動します。児童が自主的・自発的に活動できるよう、クラブ長を中心に活動内容を話し合って決めます。一年間を通して同じクラブ活動を行うことで、様々な活動に計画的に取り組んでいきます。

今年度は新たに音楽クラブが設立されました。自分たちで音楽を選び、役割を決めて活動しています。

今後も、限られた条件の中、できるだけ児童が自主的に活動できる環境を作っていきます。

○今年度のクラブ

- | | |
|------------|-------------|
| ・ものづくりクラブ | ・読書クラブ |
| ・音楽クラブ | ・パソコンクラブ |
| ・校庭スポーツクラブ | ・体育館スポーツクラブ |
| ・イラストクラブ | ・科学クラブ |



本校のホームページのQRコードです。ぜひ、アクセスして細かな情報、登校許可証のダウンロードなどにご活用ください。